

第2回鎌倉版「スマートシティ」市民対話（2021.10.10 14:00~16:30）

プレゼンテーション・問いに対する主なキーワード

※カッコ内の数字は関連チャットコメント数

※チャットのコメントは、原文の趣旨を損なわない範囲で一部修正

【プレゼンテーション①】（チャット）

「スマートシティ構想（案）の基本理念・基本原則について」

「対話」「共創」という考え方に共感(3)

- ・ 対話・共創という考えはよいですね。
- ・ 対話を続けることが大切だと思いました。ワクワク感も欲しいです♪
- ・ 共創はすごくいいと思います。スマートシティとなるとそれだけで壁を作られがちですが、一緒に作っていければそこは自然と薄れていくのかと思いました。

「市民起点」という概念、「市民の主体性」が重要(4)

- ・ 市民起点という理念はよいと思いました。ただ、意見の集約が難しそうですね。
- ・ とても、わかりやすかったです！市民起点嬉しいです！
- ・ 理念・原則を大切に、都度、懸念事項（市民の声）と向き合いながら柔軟な対応ができるといいなと。
- ・ 「市民の主体性の醸成」が政策を進めるときの最も重要かつ難しい課題と思います。

「誰一人取り残さない」が重要であり、実現のプロセス設計が必要(6)

- ・ 「誰一人取り残さない」は今年のキックオフの参加者の中でも出た言葉だと思います。つながっているようで好ましく思います。
- ・ 基本理念にもアンケートの不安要素でもあるようですから「誰一人取り残すことなく」のメッセージを入れた方がよいのではないのでしょうか。
- ・ 誰も取りこぼさない取組みを具体的にみんなで話し合えたらと思います
- ・ 「誰も取り残さない」をクリアするためにはスケールが大きいと思うのですが、どんな人がどんな不便を抱えているのかまずはそこを取り除けるように調査やアンケートが必要ですね。
- ・ 一番最初から誰一人取り残さないというのはかなりチャレンジングだとは思いますが、最終的にその形が取れるようスモールスタートで、スケジュールに対象を拡張するタイミングを書きテストをして行った方がいいと思います。

- ・ 公平性・包摂性は非常に難しい問題ではあると思います。実際に経済的理由からリーチできない方などがいることに対しては重要だと思います。一方で、これはデジタル化を進める対象である市民がリーチできるサービスになっていると思いますので、市民が直接的に利益を得る課題だけではなく、特定業務の効率化などが見込めるようになると思います。以上のことから公平性・包摂性についてはさらに対象を分解して提案していく必要があると思います。

デジタル化による「つながりの希薄化」「プライバシーの侵害」といった不安を取り除くことが必要(4)

- ・ デジタル化により人の繋がりが薄れるという誤解を解く事が大切だと思います。
- ・ プライバシー保護を気にしすぎて思い切った案が出にくくなる懸念。
- ・ スマートシティという概念がアプリなどのツールありきや個人情報漏えい、等々と誤解して捉えられがちなので、しっかり目的が伝わるとよいですね。
- ・ コロナ禍で人と人とがリアルに繋がれない環境の中で、デジタル上で安全、安心に繋がれることはスマートシティの強みだなと感じました。

デジタル化推進に当たって目が見えない人、耳が聞こえない人などへの情報保障が必要(2)

- ・ デジタル化推進にあたって、目が見えない人、耳が聞こえない人に対してはどのような工夫がなされるのでしょうか？
- ・ スマートシティ＝（イコール）コミュニケーションツールも整備しなければならないと思います。聴覚障がいの人たちにも情報保障が重要ではないでしょうか？

「鎌倉らしさ」「未来の鎌倉をどうしたいか」といった視点が重要(3)

- ・ 鎌倉らしさってどうやって擦り合わせていくかは、侃侃諤諤（かんかんがくがく）ありそうですね
- ・ 未来の鎌倉は、世界からどうみられたいか？とか、関係人口の視点でもなんかあったらいいかなと思いました。
- ・ このままで（従来の過ごし方を続ける）世の中がよくなると思いますか？という質問があってもよかったように思いました。20年後30年後までに、どのような課題が解決するとよいですか？という前向きな質問でアンケートをとれば、もっと違った見方が拾えたかもしれません。そのように思いました。

「課題」の見える化・絞込み、複数の「選択肢」の提示が必要(3)

- ・ 起点となる課題をどのスケールで共有するかなど、うまく課題の見える化の具体があると関係性が構築しやすいかなと思いました。
- ・ 全部全部盛り込まねばとしてやってしまうと、準備は大変なわりに実際にやってみると

実は運用効果ないというのがありますので…。

- ・ 複数の選択肢が確保されることを希望します。

「スマートと IT の違い」や「技術力」を適切に認識し、デジタルを前提にしすぎない(3)

- ・ 「スマート」と「IT で便利にする」の違いを、鎌倉市はどのように捉えていますか？
- ・ 台湾などデジタル先進国と同等の技術力はあるのでしょうか？
- ・ どなたかが評価なさってる「デジタル教科書」…自分的にはむしろ紙の教科書でよいのでは?! と思っておりました。記憶の研究で紙の教科書の方がよいという結果だと知ったので。

わかりやすいメッセージの発信を(1)

- ・ 基本理念や基本原則は堅苦しい表現になりがちですが、誰のために、何のために、何を、どう解決していく。といった市民にも分かり易くメッセージを発信していくことも大切と思います。

災害時も使えるように(1)

- ・ 災害時に使えるデジタルシステムがよいと思います。